

保健事業報告

健康づくり推進協議会資料

事業	平成30年度まとめ	平成31(令和元)年度計画
母子保健事業	<p>1. 乳幼児健康診査事業 乳児前期健診 対象者 193人 受診者191人 受診率98.9% 乳児後期健診 対象者 197人 受診者197人 受診率100% 1歳8カ月児健診 対象者 180人 受診者179人 受診率99.4% 2歳5カ月児健診 対象者 217人 受診者215人 受診率99.0% 3歳5カ月児健診 対象者 195人 受診者193人 受診率98.9%</p> <p>2. 健康相談・健康教育事業 子育て相談 参加者 延644人、離乳食教室 参加者 延91組 パパママ教室 参加者 延61人、すくすく教室 参加者 延56組 にこにこ親子教室 参加者 延835組</p> <p>3. 家庭訪問(延) 妊産婦 270人 乳児期 290人 幼児67人</p> <p>4. 予防接種事業 BCG 172人、4種混合 765人、2種混合 211人、MR1期 184人、 MR2期 210人、ヒブ 771人、日本脳炎Ⅰ期 823人、 日本脳炎Ⅱ期 280人、小児肺炎球菌 768人、水痘 377人、 子宮頸がん 1人、B型肝炎 559人 風疹予防接種助成 74人(うち男性18人)</p> <p>5. その他 母子手帳交付 186件 不妊治療給付 45件(延)、36人(実)(うち男性2人) 妊婦歯科健診 84件 フッ素塗布 208人 養育医療実人員 7人、延15件</p>	<p>1. 産前産後支援 妊娠届出時全数保健師等の面接を行う。 平成31年4月より産婦健診を実施。妊婦健診、妊婦歯科健診、 産後ケア事業について継続 産前産後サポート事業(マタニティ訪問)を平成31年度より保健 医療課で担当</p> <p>2. 乳幼児健康診査事業 乳児前期健診、乳児後期健診、1歳8カ月児健診、 2歳5カ月児健診、3歳5カ月児健診を毎月実施。</p> <p>3. 健康相談・健康教育事業 子育て相談 4保健福祉センターにて毎月1回実施。 パパママ教室 2回シリーズを年3回実施。 にこにこ親子教室 参加希望者を募集して実施。 月2回、5グループで実施。</p> <p>4. 家庭訪問 妊産婦から乳幼児までの希望される方必要な方に訪問を実施。 赤ちゃん訪問は全数訪問実施。</p> <p>5. 予防接種事業 定期個別接種を実施。 BCG、4種混合、2種混合、MR1期、MR2期、水痘、 ホリオ(不活化)、日本脳炎Ⅰ期Ⅱ期、ヒブ、小児肺炎球菌、 子宮頸がん、B型肝炎、風しん5期 風疹予防接種助成</p> <p>6. その他 フッ素塗布、養育医療給付事業、不妊治療給付は、継続実施。</p>
成人・老人保健事業	<p>1. 市民健診(各種健康診査、がん検診) 各がん検診と特定健診等のセット検診実施:28日間(内、休日1日) 歯周病予防健診:30歳から70歳の間の5歳刻みの方に実施 383人受診(受診率10.6%) 後期高齢者歯科健診:満75歳の方に実施(嚥下機能評価も実施) 75人受診(受診率17.3%) 骨粗しょう症健診:超音波による骨密度測定と栄養指導259人受診</p> <p>2. 健康教育、健康相談 建美アップ教室(栄養・運動)の実施 5回シリーズ 延110人 その他出前講座 44回 延464人 市民健診結果報告会 39カ所 実1,734人</p> <p>3. 各種運動教室 健康プール教室 24回×2コース 延921人</p> <p>4. 介護予防教室 体力測定会 5会場 延140人 ご長寿運動教室 26回×2カ所、25回×2カ所 延1,719人 介護予防サポーター養成講座の開催 実25人 介護予防サポーター研修会 2回延68人</p> <p>5. 受動喫煙防止対策・禁煙支援 各イベント会場、軽トラ市等にて啓発</p> <p>6. 精神保健事業 集団健診受診者に対する睡眠に関する問診の実施 実4,850人 睡眠保健指導の実施 延1,340人 睡眠講座(明治国際医療大学共催) 基礎編・実践編 延65人 市ホームページ等での自己チェックシステム『こころの体温計』 アクセス数 延7,148件</p> <p>7. 予防接種 高齢者インフルエンザ6,357人(56.7%)、 高齢者用肺炎球菌988人(40.2%)</p>	<p>重点目標⇒めざせ血管美人</p> <p>1. 市民健診 各がん検診と特定健診等のセット検診実施:28日間 (休日実施4月21日) 歯周病予防健診の実施:7月~12月、30~70歳の5歳刻み節目 後期高齢者の歯科健診:7月~12月、75歳対象 骨粗しょう症健診の実施</p> <p>2. 健康教育・健康相談 市民健診結果報告会(休日健診受診者対象に夜間にも開催) CKD(慢性腎臓病)予防教室 糖尿病重症化予防事業 家庭血圧測定の普及啓発</p> <p>3. 運動教室 運動教室:3回 健康プール教室 24回×2コース はつらつ筋トレ教室(75歳以上対象) 7~2月各地区にて週1回</p> <p>4. 介護予防教室 体力測定会 介護予防サポーター養成講座の開催 介護予防サポーター養成講座修了生(元気アップなんたん)の支援</p> <p>5. 受動喫煙防止対策・禁煙支援 禁煙相談会:保健師と薬剤師による個別相談</p> <p>6. 精神保健事業 睡眠保健指導の実施(集団健診時に睡眠に関する問診実施、 結果指導) 睡眠講座の実施(基礎編1回、実践編2回) 市ホームページ等での自己チェックシステム『こころの体温計』</p> <p>7. 予防接種 高齢者インフルエンザ 高齢者用肺炎球菌</p>
健幸都市プロジェクト	<p>1. 健幸ポイント事業 「なんたん健幸ポイント50」応募総数:377人(H29:235人) 健幸都市応援事業所 6事業所</p> <p>2. ケーブルテレビ『ピンピン!健幸のツボ』 明治国際医療大学と協同製作 第1回 ロコモ予防 第2回 高血圧予防</p> <p>3. 野菜&運動de元気なんたん市 健康増進・食育推進計画庁内推進委員会と夜店市×軽トラ市 コラボ</p>	<p>1. 健幸アンバサダー養成講座(新規) 8月7日午前/午後 開催</p> <p>2. 健康ポイント事業「なんたん健幸ポイント50」 健康都市応援事業所 7事業所</p> <p>3. ケーブルテレビの健康情報番組『ピンピン!健幸のツボ』 (明治国際医療大学と協同) 南丹市のホームページで配信</p>

<p style="text-align: center;">献血事業</p>	<p>安全で持続可能な血液供給体制を構築するための献血思想の普及啓発を継続的に行うとともに、計画的な献血者の確保をはかるための献血推進運動を実施した。 また、献血時に骨髄バンク登録もお願いし、新たに31名の方が登録された。</p> <p><平成30年度献血及び骨髄バンク登録者実績> 実施回数：16日間(19回) 実施場所：国際交流会館 3回 シミズふないの里2回 八木公民館 2回 明治国際医療大学 2回 京都建築大学校1回 日吉はーとぴあ1回 市役所美山支所 1回 ジャトコ株式会社 2回 湖池屋株式会社 1回 美山ふるさと祭り会場 京都府園部総合庁舎 3回 献血受付者：777人 献血実施者：697人(H29年度 732人) 骨髄バンク新規登録者：31人(H29年度 34人)</p>	<p>赤十字血液センターの採血車による献血を16日間18回を計画。このほか、全国的に展開される「愛の血液助け合い運動」や「はたちの献血キャンペーン」等と合わせて、広報紙等を通じて効果的な普及啓発活動を実施予定。</p> <p><平成31年度移動献血実施予定> 4月23日 国際交流会館 10月9日 京都建築大学校 5月20日 明治国際医療大学 11月3日 美山ふるさと祭り 6月14日 園部総合庁舎 11月29日 明治国際医療大学 6月19日 美山支所 12月25日 国際交流会館 7月18日 シミズふないの里・京都中部総合医療センター 8月23日 国際交流会館 1月28日 ジャトコ 9月 6日 ジャトコ 2月4日 園部総合庁舎 9月11日 日吉はーとぴあ 3月17日 シミズふないの里 9月27日 園部総合庁舎 京都中部総合医療センター</p>
<p style="text-align: center;">食育推進事業</p>	<p>◆食育の取り組み 1. 庁内食育推進会議を開催(年3回) 2. CATVで食育啓発⇒食育番組「おいしく・たのしく・ごちそうさま」で地域での食育の取組、伝統食レシピの啓発や食育せんせいの取組情報を月1回放送 3. 広報で食育啓発⇒「食は人づくり まちづくり」2カ月に1回掲載(CATVの内容と連動させ紙面からの啓発をおこなった) 4. 「弁当の日」の取組で地域や各学校と連携して実施(市内4校)(4校児童 延541人が取組み参加)</p> <p>◆栄養業務 1. 乳幼児健診、子育て相談、離乳食教室、すくすく教室で栄養指導実施(個別指導 延1,497人、集団指導 延476人) 2. 市民健診結果報告会、骨粗しょう症健診時に個別で栄養指導実施。(延419人) 3. 食事診断の実施と今後の課題 ⇒野菜の摂取量1日平均357g(目標1日350g)※目標量の摂取が出来ていた。しかし、全体的に主菜(蛋白質)の摂り過ぎがみられ、今後の課題である。 ⇒塩分摂取量 男性1日8.9g、女性9.0g (目標量：男性8g、女性7g) 今後も減塩についての取組み、啓発が重要である。</p> <p>4. 食生活改善推進員育成研修⇒7回73名参加 5. 食育の啓発 のぼりの作成</p>	<p>◆食育の取り組み 庁内食育推進委員会の取組みテーマ ～健康寿命の延伸・生活習慣病の発症・重症化予防、若い頃からの健康づくり～を基本とし、食育推進計画の4つの柱「食と健康」「食文化の継承」「風土を生かした食育」「食とコミュニケーション」を様々な角度から推進・啓発する。</p> <p>1. 食生活改善推進員育成研修・・・健幸都市をめざし、食だけでなく運動面でのパワーアップをめざし、「インターバル速歩」研修をとり入れている。(1回目：5/10・2回目：9月予定) 2. CATVで食育啓発⇒食育番組「おいしく・たのしく・ごちそうさま」で南丹市食育推進計画の分野を広く推進する。 3. 広報で食育啓発⇒「食は人づくり・まちづくり」2カ月に1回掲載。CATVの内容と連動させて啓発していく。(内容：食いく先生、市民協働、ロゴマーク啓発、地域での食育の取組、健幸都市を意識した取組) 4. 食育ロゴマークの推進 5. 食育月間及び毎月19日は「食育の日」の取組(毎月catv文字放送、食育のぼりで啓発、年4回朝ごはん食育レシピ発行・配布) 6. 「弁当の日」の取組で、地域・学校・各団体と連携し実施(4校実施予定) 7. 職場での「弁当の日」の取組予定</p> <p>◆栄養業務 1. 市民健診結果報告会における栄養指導 2. 重症化予防における栄養指導の実施 3. 食事診断の実施(バランス、塩分摂取量、野菜摂取量確認) 4. 乳幼児健診、子育て相談、離乳食教室、すくすく教室での栄養指導(個別指導、集団指導) 5. 地域からの依頼による出前講座(サロン等) 6. 食生活改善推進員育成研修(5月～3月/年7回開催) 7. 食生活改善推進員との連携調整を随時行う。</p>